



# 春の草花や虫に触れてみよう

R8 5月19日(火)

つき組

戸外遊びが大好きなつき組さん。園庭では土や葉っぱに触れて感触を楽しんだり、武田さんのお庭、芝生広場では様々な春の花や生き物を見つけて観察したりしています。園の周りは自然の宝庫ですね♡「これなんて名前の花かな？」と興味津々です。そんな子どもたちのやりとりを紹介します◎



- ・季節の変化や季節の自然物に気付き、興味・関心を深める。
- ・身近な自然に興味を持ち、生き物の命を大切に扱う心を育む。



ピンク色の可愛い花を見つけました🌸



なんていう名前の花かな？



分からん  
桜じゃないしなあ…



植物の名前が分からない時は花や虫の名前をたくさん知っているH君に「これ何？」と聞きに行く子が多いです☆

これなんていう花か分かる？



これはツバキ！  
花がポトッと落ちるのがツバキで、  
花びらがバラバラ落ちるのがサザンカだよ



興味・関心があることに子どもが自分から積極的に関わっていますね🌸 知らないことを友だちに聞こうとする姿から子どもの**探究心**が見られました。

ワラジムシを見つけた子が、近くにいた友だちに嬉しそうに「ダンゴムシ見つけたよ。」と伝えていました。



ダンゴムシ見つけたよ。見て～

かわいい～

ほんとや～



これワラジムシって言うんやよ  
お兄ちゃんに教えてもらった。



ワラジムシって何食べるのかな？

お肉やと思う。僕もお肉好きやから



先生からではなく友だちから学ぶ経験をしました。子どもたち同士で知識を共有し合い、学び合う姿から**共同性**の育ちが見られます。

先月、芝生広場で土を掘っていたKちゃん。すると、土の中から黒色のカタツムリの殻が数個出てきました。Kちゃんが手に乗せてじっくり観察していると、殻からニョキッとカタツムリの体が出てきました。

「先生、見て、カタツムリ！」と大興奮でした。(綺麗に手を洗いました)  
近くにいた友だちも興味津々だったので、こども園に持って帰りつき組で飼うことにしました。

先週、芝生広場でカタツムリをもう一匹見つけたので飼育ケースの中で二匹のカタツムリを飼っています🐌

## 【何を食べるのかな？】

ほし組の時にカタツムリを飼っていた子どもたち。「カタツムリって何食べるのかな？」と聞いてみると、「にんじん」「キャベツ」などという声が聞こえてきました。全員で給食室に食べ物があるか聞きに行き、野菜をもらいました。さっそく虫かごの中に入れて観察しました。カタツムリが野菜の方へ向かうと「動いた。食べるかも。」と子ども同士で話していましたよ。



にんじん  
ください！



食べとるね

## 【名前を決めよう】

せっかくなので子どもたちにカタツムリの名前を募集しました。

一匹目は こまち・はやぶさ・もも・いちご・ぴーな・ひめか・ねね  
という意見が出てきました。

二匹目は こだま・もも・ぱくちゃん  
いちご・ぶりんせす  
という意見が出てきました。

子どもたちの多数決の結果・・・  
**こまちとぶりんせす**に決定しました！